



令和 6 年 12 月 6 日

令和 6 年度 中小企業労働事情実態調査結果について

～富山県内の中小企業の労働事情について～

本会では、令和 6 年 7 月に中小企業労働事情実態調査〔本会会員組合の組合員企業 600 社を対象 有効回答 249 社（回答率 41.5%）〕を実施し、このたびその結果の概要を取りまとめましたので報告いたします。

＜主な概要＞

- ・経営状況について、「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合を引いた DI 値は、製造業では-30.0 ポイントで昨年度より 1.2 ポイント減少したが、非製造業では-15.2 ポイントで昨年度より 7.1 ポイント上昇している。
- ・月平均残業時間は 9.45 時間であり、昨年と比べて 1.09 時間減少した。
- ・1 年前と比較した原材料費、人件費等の増加による販売・受注価格への転嫁状況については、51.0%の事業所が価格転嫁を実現したと回答した一方で、販売価格への転嫁は上昇したコスト分の 1～3 割にとどまっている事業所が最も多かった。
- ・大卒者の平均初任給（令和 6 年 6 月支給実績）は、技術系が 209,980 円となり 3 年連続で上昇し、事務系は 204,169 円となり 2 年連続で上昇した。（それぞれ単純平均による集計）。
- ・新規学卒者（大卒者）を対象とした採用充足率は 47.9%にとどまっている。
- ・人材確保のために利用する募集・採用ルート（複数回答）は、公共職業安定所（ハローワーク）からの紹介が最も多かった。
- ・加重平均による賃金の平均昇給額は 8,940 円、平均昇給率は 3.46%であり、3 年連続で昇給額及び昇給率が上昇している。

参考書類

- ・「富山県における中小企業の労働事情－令和 6 年度中小企業労働事情実態調査結果－」

＜本件のお問い合わせ先＞

富山県中小企業団体中央会 流通労働支援課 担当：中永（なかなが）

TEL：076-424-3686 FAX：076-422-0835